

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
中国語 : Chinese		4B	2	100分×30回	選択	講義・通年	○
教員名		野村 和代 : NOMURA Kazuyo					
授業概要	中国語を学ぶには、まず中国語を読むのに必要な中国語の基本である「ピンイン(中国語独特のローマ字表記)」をマスターする所から始めなければならない。「ピンイン」を読めない事には中国語学習は始まらない。その後、初級の文法事項を学び、簡単な会話が交わせるようにトレーニングを重ねていく。言葉の学習に必要な「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの要素が身に付くように指導していく。 初めて学ぶ言葉なので、最初が肝心である。1つ1つの音を学ぶ単純な繰り返しを辛抱強く、真剣にやらないとうまくクリアできないので、まずは自分自身のやる気と根気が必須である。週に一度、授業中にやるだけではなかなかマスターできないので、家庭学習も重視していく。積極的な姿勢で受講して欲しい。						
到達目標				評価方法			
(1)ピンインをスムーズに読めるようになること。 (2)初級の文法事項を理解すること。 (3)ヒアリング力をつけ、簡単な会話が交わせるようになること。 (4)中国社会やそこで生活する人々に対する理解を深め、日本や日本人のものの見方との違いを知ること。				①前期定期考査(中間+期末):39% ②後期定期考査(中間+期末):39% ③自学自習による課題:22%			
学習・教育目標		(G)2	JABEE基準1(1)		(f)		
授 業 計 画	回	項目	内 容	回	項目	内 容	
	第1	概説	・「中国語」を学ぶとはどういうことかを説明する。	第16	第四課	・ポイント:動詞述語文(2)、時点を表す文、省略疑問文 ・本文:「私は毎日七時に起きます。」 ・練習問題	
	第2	発音(1)	・声調・単母音(1)	第17	第四課 第五課	・問題 ・ポイント:「所在」を表現する“在”の文、反復疑問文、介詞(1)、方位詞 ・練習問題	
	第3	発音(2)	・単母音(2) ・子音+単母音	第18	第五課	・本文:「私の家は学校から遠いです。」 ・練習問題	
	第4	発音(3)	・子音(1)	第19	第六課	・問題 ・ポイント:量詞、「所有」を表現する“有”の文・疑問詞「いくつ」 ・本文:「あなたは毎週何コマの授業がありますか?」	
	第5	発音(4)	・子音(2) ・複母音(1)	第20	第六課 第七課	・問題 ・ポイント:「存在」を表現する“有”の文、年齢の聞き方、親族の名称	
	第6	発音(5)	・複母音(2) ・鼻母音(1)	第21	第七課	・問題 ・「あなたは今年何歳ですか?」	
	第7	発音(6)	・鼻母音(2)	第22	第七課 第八課	・問題 ・ポイント:介詞(2) ・第四課～第七課の復習	
	第8	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	発音(7)	・声調変化、r化、轻声、声調の組み合わせ	第24	第八課	・ポイント:連動文(1)、方法の疑問詞 ・本文:「私達は図書館で勉強します。」 ・練習問題	
	第10	練習	・練習(1)数字の数え方、(2)年・月・日・曜日の数え方、(4)時間詞の言い方、(5)時間量の言い方、(6)ちよつと一言の学習	第25	第八課 第九課	・問題 ・ポイント:「完了」を表現する“了”の文(「変化」「過去の経験」を表現する文との関連も)、原因の疑問詞、同類を言う表現	
	第11	練習 第一課	・練習(3)時刻の言い方 ・ポイント:人称代名詞、名前の聞き方と答え方、動詞述語文(1)、yes.no疑問文 ・問題	第26	第九課	・問題 ・本文:「あなたは昨日どこに行きましたか?」	
	第12	練習 第二課	「練習」の復習 ・本文:「苗字は何とおっしゃいますか?」 ・ポイント:指示代名詞、疑問詞疑問文、“的”の使い方、副詞“~也” ・問題	第27	第十課	・問題 ・ポイント:助動詞(1)“想”、選択疑問文、提案の語気助詞 ・本文:「私はパンが食べたい。」	
	第13	第二課 第三課	・本文:「これは私のパソコンです」 ・ポイント:場所を表す代名詞、形容詞述語文、疑問詞「~はどうですか」 ・問題	第28	第十課 第十一課	・問題 ・ポイント:比較の表現、動詞フレーズからなる目的語、“越A越B” ・本文:「母は私より背が高い。」	
	第14	第三課	・問題 ・本文:「ここの冬は寒いです。」 ・第一課～第三課の復習	第29	第十二課	・問題 ・ポイント:過去の経験を表現する文、助動詞(2)“打算”、変化を表す“了” ・本文:「彼女は中国に行った事があります。」	
第15	まとめ	・前期のまとめ	第30	まとめ	・全体のまとめ、授業評価アンケート		
自学自習の内容	・内容定着のため、テキストのドリル、リスニング・トレーニング練習と練習プリントを課す。						
関連科目							
教科書	『楽しく学ぼうやさしい中国語(基礎編)』(張慧娟・王武雲・朱藝著、郁文堂)						
参考書	辞書:『はじめての中国語学習辞典』(相原茂編著、朝日出版社)						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員	高橋 正和:TAKAHASHI Masakazu						
備考	辞書は必ず購入すること。授業には必ず教科書を持参すること(不携帯は減点の対象になります)。						